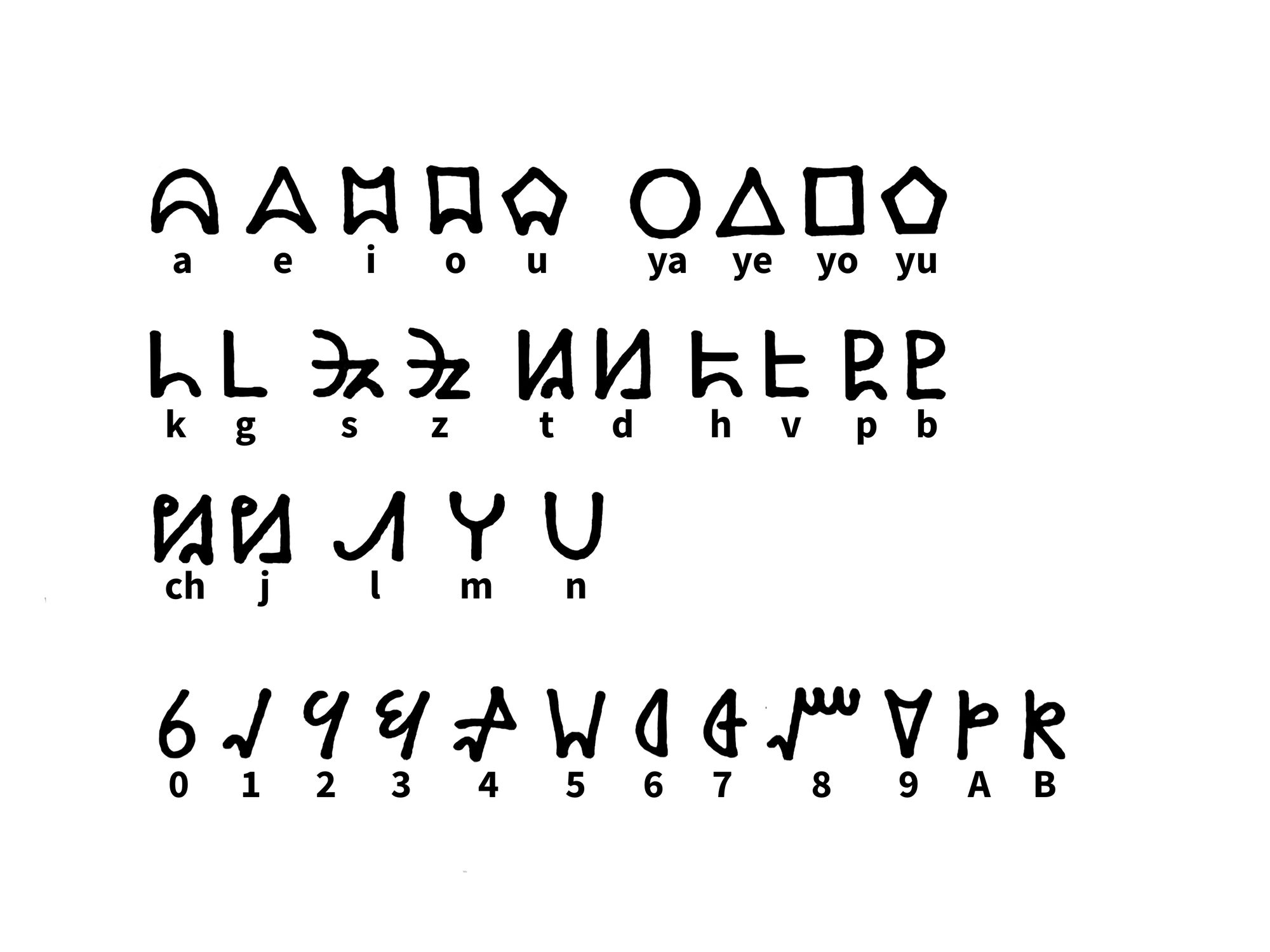
# 概要

**ピペロル語 (nami pipelol)** とは、**ソラリス帝国**で生まれた言語である。現在はその後継国のソラート白人国・リスター産業調和国・ハンリスター共和国・ヴァイン民主共和国・ツインズ王国で話されている。

# 文字

ピペロル語で使用される文字は以下の通り。



母音が9個（1行目）、子音が15個（2,3行目）、数字が12個（4行目）あり、アルファベットは割とシステマティックに作られていることがわかる。**軟母音**は円、三角形、四角形、五角形で表され、**硬母音**はそれらの底辺が**︵**のように湾曲したものになっており、子音は**無声音**には**︵**の湾曲部分があり、**有声音**ではそれが**＿**のように真っ直ぐになっている。さらにピペロル語では数は**十二進法**で表されるため、数字が0からB(十進法で11)の12種類ある。

# 品詞

ピペロル語の品詞には**名詞**、**代名詞**、**動詞**、**形容詞**、**副詞**、**疑問詞**、**助動詞**、**前置詞**、**接続詞**、**感動詞**がある。

また、ピペロル語の特徴として、**いくつかの品詞は語尾が決まっている**という点がある。

## 名詞 [語尾: ーi]

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| nami | 言葉 | lula~si | 光 |
| namiyui | 名前 | halai | 花 |
| kazmi | 星 | distamidoli | ブラックホール |
| helioli | 恒星 | pelasi | 匂い |
| dyulali | 世界 | heliotlopi | ヘリオトロープ |
| dista~li | 次元 | akyuli | 水 |
| yupluvi | 中身 | kyoyapi | 飲み物 |
| ai | 愛 | helyubi | 笑顔 |

### 名詞の語尾にさらに ーs を付けると複数形になる

kazmis　星々

halais　花々

## 代名詞 [語尾: ーi]

### 人称代名詞

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 一人称単 | yoki | 一人称複 | yogi |
| 二人称単 | yosi | 二人称複 | yozi |
| 三人称単 | yoti | 三人称複 | yodi |

### 指示代名詞

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| これ | yeki | これら | yegi |
| それ | yesi | それら | yezi |
| あれ | yeti | あれら | yedi |
| ここ | syeki |
| そこ | syesi |
| あそこ | syeti |

## 動詞 [語尾: ーul ,ーyul, ーzul]

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ul | be動詞 | elazul | ～にする |
| namul | 言う | namzul | 呼ぶ |
| lulasul | 光る | lulaszul | 照らす |
| insepul | 始まる | insepzul | 始める |
| aisul | 愛する | meyul | 寝る、死ぬ |
| hakul | 歩く | sokzul | 作る |
| lazul | ～をする | yuhazul | 与える |

### 語頭に nya- をつけることで否定の意味になる

言わない　nya-namul

照らさない　nya-lulaszul

## 形容詞 [語尾: ーol]

良い　pilol

悪い　jigol

明るい　lulasol

美しい　pilazol

甘い　pipelol

長閑な　halsiol

赤い　laol

幸せな　yuaiol

**指示形容詞**

この　yekol　　これらの　yegol

その　yesol　　それらの　yezol

あの　yetol　　あれらの　yedol

どの　zyejol

### 普通の形容詞は後置修飾で、指示形容詞は前置修飾で名詞を修飾する

kazmis lulasol

明るい星々

yetol halai pilazol

あの美しい花

### 語頭に nya- をつけることで否定の意味になる

良くない　nya-pilol

美しくない　nya-pilazol

## 副詞 [語尾: ーal]

良く　pilal

悪く　jigal

明るく　lulasal

美しく　pilazal

甘く　pipelal

長閑に　halsial

とても veal

### 副詞は修飾する対象の後ろにおく

lulasul pilazal

美しく光る

pipelol veal

とても甘い

## 疑問詞 [語尾: ーji]

だれ　zyuji

なに　zupji

いつ　zitoji

どこ　zokji

どれ　zyeji

なぜ　zaiji

どのように　zyobji

## 前置詞

～を超えて　belando

～の間に　yubelana

## 感動詞

こんにちは　ya~ya

さようなら　sank-sank

ありがとう　mik-mik

どういたしまして　zen-zen

はい　so

いいえ　nya

おけ　sok

やだ　nyua

# 動詞の活用

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 現在形 | Vーul | Vーyul | Vーzul |
| 過去形 | Vーel | Vーyuel | Vーzel |
| 未来形 | Vーil | Vーyuil | Vーzil |
| 受動分詞 | leーVーel | leーVーyuel | leーVーzel |
| 能動分詞 | liーVーil | liーVーyuil | liーVーzil |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 現在形 | idul 　(行く) | meyul　(寝る、死ぬ) | sokzul　(作る) |
| 過去形 | idel | meyuel | sokzel |
| 未来形 | idil | meyuil | sokzil |
| 受動分詞 | leidel | lemeyuel | lesokzel |
| 能動分詞 | liidil | limeyuil | lisokzil |

# 名詞の格変化

|  |  |
| --- | --- |
| 主格 | Nーi　(N が) |
| 属格 | Nーa　(N の) |
| 与格 | Nーe　(N に) |
| 対格 | Nーo　(N を) |

ただし外来語や固有名詞、語尾が ーi ではない名詞は次のように格変化する。

|  |  |
| --- | --- |
| 主格 | N |
| 属格 | a-N |
| 与格 | e-N |
| 対格 | o-N |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 主格 | dopi　(箱が) | melai　(花が) | daihuku　(大福が) |
| 属格 | dopa　(箱の) | melaa　(花の) | a-daihuku　(大福の) |
| 与格 | dope　(箱に) | melae　(花に) | e-daihuku　(大福に) |
| 対格 | dopo　(箱を) | melao　(花を) | o-daihuku　(大福を) |

### 名詞 N の後ろに名詞 N' の属格をおくことで「N' の N」という意味の名詞句を作れる

lula~si kazma

星の光

yupluvi a-daihuku

大福の中身

## 代名詞の格変化

代名詞も名詞と同じように格変化する。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 主格 | yoki　(私が) | yeti　(あれが) |
| 属格 | yoka　(私の) | yeta　(あれの) |
| 与格 | yoke　(私に) | yete　(あれに) |
| 対格 | yoko　(私を) | yoto　(あれを) |

### 代名詞もその属格を名詞の後ろにおくことで名詞句を作れる

dyulali yoka

私の世界

namiyui yota

あれの名前

# 文法

ピペロル語は英語と同じように**左から右へ**読み書きする。

;

意味: わたしの名前はユズです。

# ;

意味: あの星はとても美しい！

¥ ;

意味: どの花がヘリオトロープですか？

文末には**句点 ;** を書く。

感嘆文には文頭に**感嘆詞 #** を書く。

疑問文には文頭に**疑問詞 ¥** を書く。

# 文型

英語はSVO型、日本語はSOV型と呼ばれるが、ピペロル語は少し珍しい**OSV型**の言語となっている。最初に目的語が来ることで文中の重要な話題が強調されて聞こえる。

また他の型も含めて、ピペロル語には**SV型**、**CSV型**、**OSV型**、**OOSV型**、**OCSV型**の5つの文型がある。（ただし、後述するとおり語順を入れ替えても成立する文もあるため、正確には見かけの文型となる。）

## SV型

「S が V する」という意味の文。

S は主語なので**主格**になる。

yoki hakul;

私は歩いている。

yoti meyuel pilal;

彼はよく眠った。

## CSV型

「C (状態)に S が V する」という意味の文。

補語 C が名詞の場合は**主格**になる。

Yuz namiyui yoka;　　Yuz yoki;

私の名前はユズです。　私はユズです。

distamidoli yetol kazmi laol il;

あの赤い星はブラックホールになるだろう。

pipelol pelasi heliotlopa;

ヘリオトロープの匂いは甘い。

CSV型でよく用いられるbe動詞 **ul** は**現在形の場合は省略される**。

## OSV型

「O を S が V する」という意味の文。

目的語 O は**対格**になる。

yedol kazmos pilazol yosi sokzel;

あなたはあの美しい星々を作った。

o-la~men yoki mobil;

私はこれから美味しいラーメンを食べる。

## OOSV型

「IO に DO を S が V する」という意味の文。

間接目的語 IO は**与格**、直接目的語 DO は**対格**になる。

yekol halae akyulo yoki yuhazel;

私はこの花に水を与えた。

e-Yuzumi kyoyapo yoti sokzul;

彼女はユズミに飲み物を作っている。

kyoyapo e-Yuzumi yoti sokzul;

彼女は飲み物をユズミに作っている。

普通は間接目的語を先におくが、直接目的語を先におくことでややこれが強調される。

## COSV型

「C (状態) に O を S が V する」という意味の文。

目的語 O は**対格**になる。

Yuzumi o-YuzMiku yoki namzul;

私はゆずミクさんをユズミと呼ぶ。

yuaiol yoko helyubi a-Yuzumi elazul;

ユズミの笑顔は私を幸せにする。